

# 岩手山

## ○概況

火山活動に大きな変化はありませんでした。  
 黒倉山山頂の噴気の状態に変化はありませんでした。

## 地震活動の状況

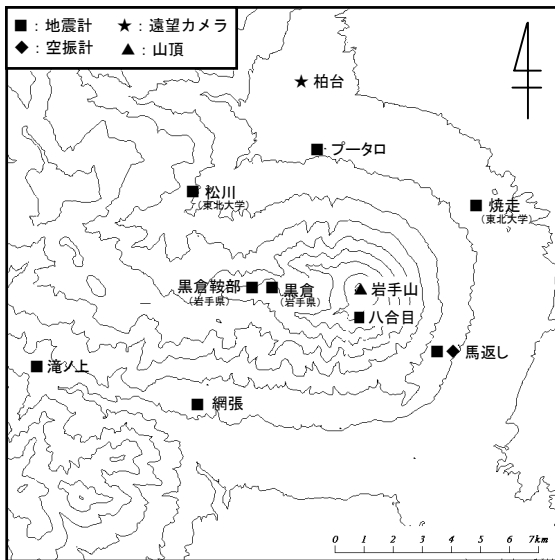
火山性地震の月合計回数は82回でした(3月26回)。

- ・東岩手山(山頂付近)では、山頂東側のやや深いところ(海面下10km前後)が震源と思われる低周波地震が、18日に10回、14日に6回、月合計で23回発生し、その内、震源が精度良く求まる地震は4回(3月なし)でした。これらの地震は全て体に感じない微小なものでした。これらの地震の前後で、東岩手山、西岩手山の浅いところを震源とする地震活動などには変化はありませんでした。
- ・西岩手山(大地獄火口～姥倉山)では、震源が精度良く求まる地震はありませんでした(3月なし)。
- ・岩手山西側では、滝ノ上付近を震源とする地震が26日に19回とややまとまって発生しました。しかし、東岩手山、西岩手山の浅いところを震源とする地震活動などに変化はありませんでした。火山性微動は観測されませんでした。モホ面付近(深さ30km前後)が震源とみられる低周波地震は、2回観測されました(3月3回)。

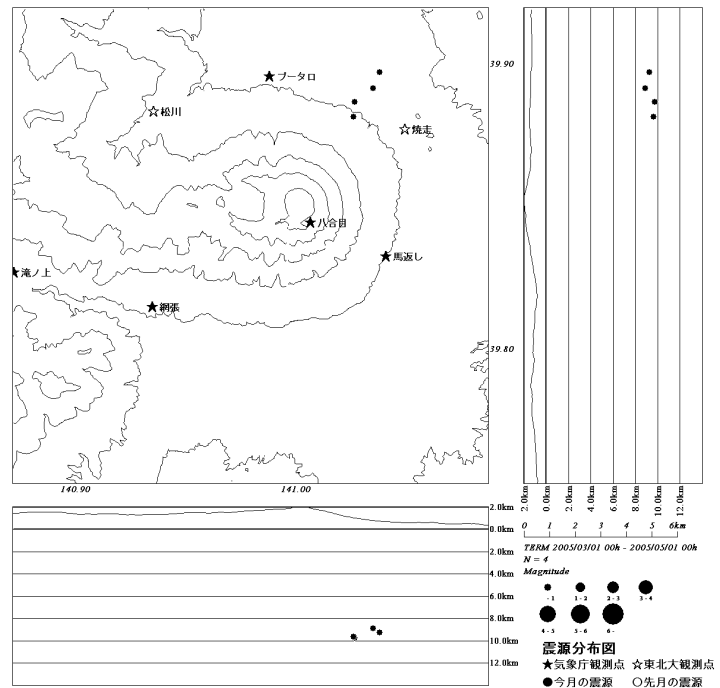
## 噴気活動等の状況

遠望観測(監視カメラ)で、黒倉山山頂の噴気の高さは80m以下で変化はありませんでした。

※この資料は、東北大学及び気象庁のデータを基に作成しています。



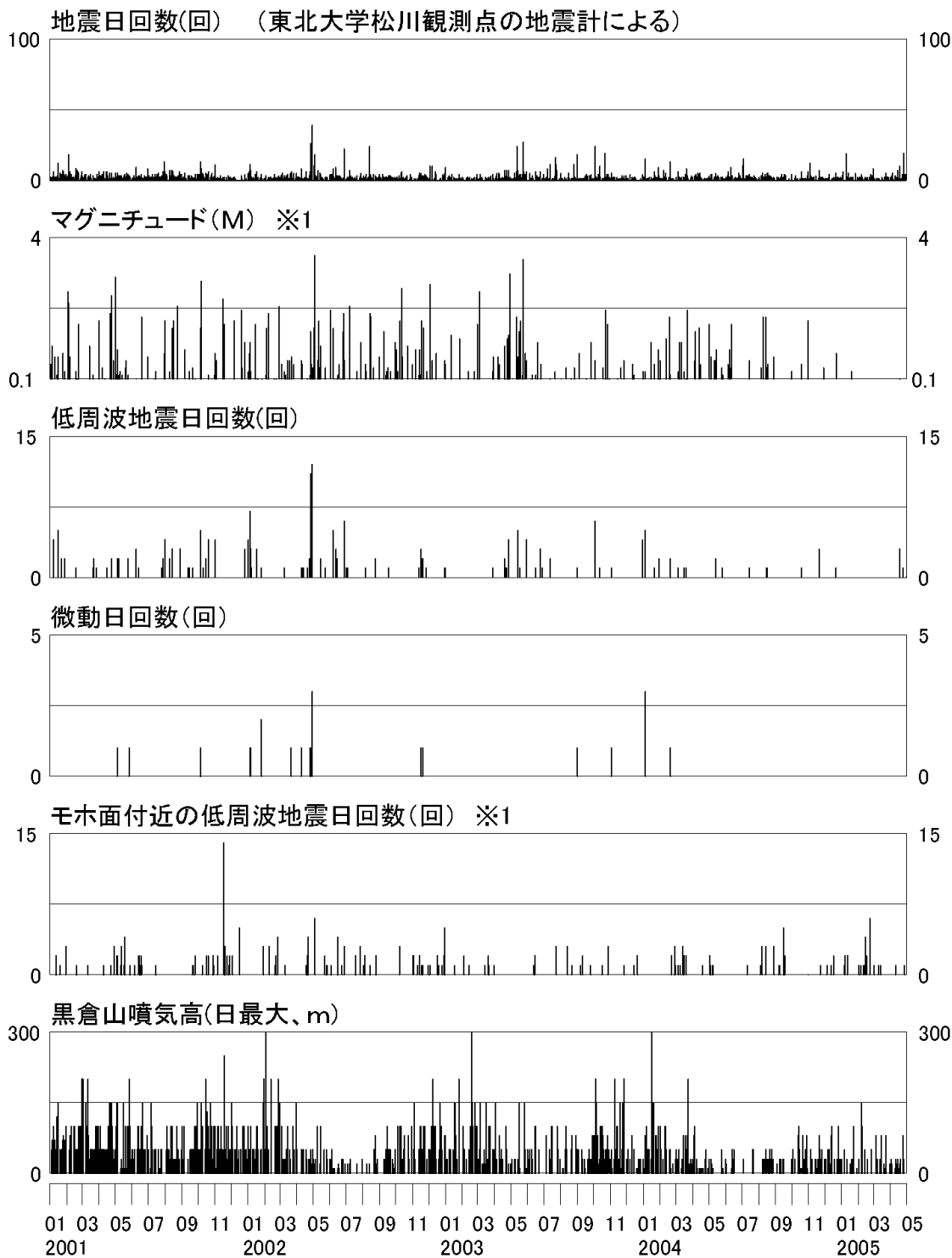
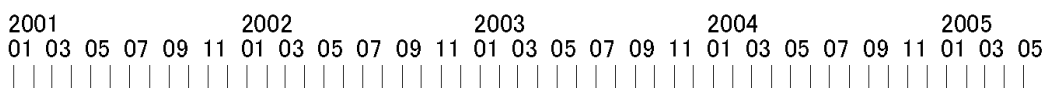
岩手山火山観測点配置図



岩手山震源分布図(2005.3.1～2005.4.30)

# 岩手山 活動一覽

2001/01/01~2005/04/30



※1 弘前大学、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所、及び気象庁のデータを基に作成しています。